

2024年 5 月 16 日 第2563回例会
5 月第 2 例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

「青少年奉仕月間」

◆ 会長時間 ◆

諏訪(浩)会長

【クラブがガラパゴス化しないために】



ロータリークラブは、職業が異なる仲間同士の社交クラブとしてスタートしましたが、その後の100年以上に及ぶ歴史の中で、「哲学」とも呼べる人間形成のための理論、奉

仕の枠組み、全世界に存在する37,000のクラブと120万人弱のロータリアンを束ねてロータリー共通の目的を達成するための管理運営方法を確立させてきました。ですから、ロータリークラブは今や単なる社交クラブではなく、そのような理論を会員に伝達し、また、RIの加盟クラブとして他のクラブと手を携えて世に貢献するために、その方針や推奨、決定に従わなければなりません。外部情報をシャットアウトしてクラブの中だけで旧態依然とした社交クラブであってはいけないわけで、やはり、外の世界で何が起きているのかを正確に捉え、会員に伝えなければなりません。

例えば、RI理事会の決定事項はクラブ運営に大きく影響しますから、いち早く察知して、それをクラブ運営に活かさなければなりません。RI理事会の決定事項はMy Rotaryで議事録を見ることができます。今年度の動きを見てみますと、次のようなことが決定されています。

2023年10月理事会では、2025-26年度以降、新しいRI会長イニシアチブの開始を廃止することに同意し、新プログラムの提案については指定された手続きに従うよう今後の会長に奨励し、RI会長

の年次テーマとロゴの作成を廃止することに同意しました。2024-25年度からクラブ、地区、ゾーンレベルの3年間の段階的なターゲットと、3年間の段階的な地域計画を設定するプロセスを承認しました。ロータリー創立125周年を記念して、2030年7月1日までにロータリークラブの会員数を125万人に増やすという会員増強目標も採択されています。

2024年1月理事会では、「研修」から「ラーニング」へ転換する取り組みの一環として、役職名と行事名の変更が決定され、例えば、ガバナーエレクト研修セミナー、通称GETSが、ガバナーエレクト・ラーニングセミナー (GELS) に変更されていますので、近い将来、現在はPETSと呼ばれている会長エレクト研修セミナーもPELSとなるのでしょうか。

2024年4月理事会では、クラブに対して3年ごとの目標を設定するよう強く奨励しました。これを受けて、当地区の上田ガバナーエレクトは、クラブに対して、3年間の各年度の目標を作り、達成のための具体的な行動計画を作るよう要請されています。今ロータリーは「戦略計画」とそれを達成するための「行動計画」を中心に動いています。クラブもそれに同調せざるを得ないときがやってきたということです。

クラブ理事会は、このようなクラブ外の情報を察知し、的確にクラブ運営に反映させなければなりません。ロータリーという大きな枠組みの会員であることを忘れ、単なる社交クラブになってしまうことがないように、理事会の厳正なクラブ運営を期待します。

☒ 物故会員に黙祷

広島東南RC 細田 正雄 (ほそだ まさお) 会員 (榊ホソダ 会長) が、4月30日(火)にご逝去されましたので、謹んでお知らせいたします (享年84歳)。

● 第13回理事会議事録

日時 2024年5月9日(木) 例会終了後～
場所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「アマリリス」

報告事項

- ① 各委員会活動状況について
- ② 4月度収支計算報告について
- ③ 2026-27年度ガバナー予定者決定について
- ④ 台南RC宛て台湾東部地震見舞いについて

審議事項

- ① 第12回理事会 議事録の承認について 承認
- ② 台湾東部地震に対する支援金について 承認
- ③ 新会員企業従業員の例会招到 報告 承認

次回開催日

6月6日(木) 例会終了後～ANAクラウンプラザ
ホテル広島

● 委員会報告

✳️ プログラム・出席委員会

出席報告 福田君

本日 (5月16日・木曜日)

会員数	91名	出席者	77名
欠席者	14名	ご来客	0名
ご来賓	2名	ゲスト	0名
		計	79名

4週前の例会2024年4月11日・木曜日

出席率 100%



✳️ 親睦活動委員会 山縣委員長

カープ観戦家族会 中止について

5月12日のカープ観戦家族会は、60名を超える皆様にご希望をいただいていたのですが、私の力不足により雨で中止となりました。楽しみにしていただいていたにもかかわらず大変申し訳ありません、残念です。

中止によりクラブ予算からの支出、参加予定の皆様からの会費徴取は一切発生いたしませんのでご承知おきください。

私事にはなりますが、私は次年度も親睦活動委員会に所属いたします。今年のリベンジは次年度に必ず！果たしますので、引き続き皆様のご協力よろしくをお願いいたします。

✳️ 国際社会奉仕委員会 田川委員長

講演会「経験者から学ぶ国際社会奉仕」ご案内

✳️ 次年度鈴木幹事

例会終了後、4階「ミモザ」において第5回次年度理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 会員記念日

🎉 祝 連続出席100% (11名)

岡野君 (40年)	田中君 (31年)
前橋君 (19年)	鈴木君 (16年)
新本君 (11年)	松田君 (11年)
北村君 (8年)	石山君 (8年)
田島君 (6年)	津村君 (1年)
下岡君 (1年)	

連続出席記念品贈呈



40年 岡野 賢太郎 君

🎁 ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)

土井(英)君	土井(隆)君	柳原君
古本君	加藤君	岡野君

● スマイルボックス SAA 長谷川(剛)副委員長

👤 新沢君

5月15日のテレビ派 (広島テレビ) で、広島空港とベトナムの首都 ハノイを結ぶ新たな国際線が就航し、広島県内の企業は、この路線に大きな期待を寄せていると報道されていました。

その中で榊NIIZAWAさんが、自動車販売や板金塗装を手掛ける企業として紹介されていました。技能実習生など16人のベトナム人が働いており、今年6月には、ハノイに新しい工場を建設する予定だそうです。新沢君は、「彼らの働き場所を作ってあげる。どんどん進出してい

きたい中小企業が現地に行き、肌で感じ、そこで自分たちで何ができるのかを探るという意味では、非常に効果的なのではないかなと思っています」と言っておられました。

● スマンボックス

村上(健)君

5月9日の玉木君からのスマンボックス報告時に、大枚の出宝をいただいているにも関わらず、シングルをいただいていると誤って報告してしまいました。改めて訂正しお詫び申し上げます。

玉木君の復活スマンボックスは大枚です！
謹んで御礼申し上げます。

■ 社会・青少年奉仕部門クラブフォーラム



「社会参画する力の育成」について

広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校

校長 白岩 博明氏

1. 教育目標達成の一環として

本校の教育目標は、「グローバル・イノベーション・リーダーの育成」（地球的な視野で考えて、地域社会と協創できる人材の育成）を掲げている。その目標を達成するために、「4つの力」（課題解決する力・協創する力・社会参画する力・自己実現する力、総じて「探究力」と表現）を身につけて欲しいと願っている。

特に「社会参画する力」は、より良い社会の実現に向けて主体的に行動できる力の育成を目指している。具体的には地域連携やボランティア活動などを通じてその力を養う必要があるものの、コロナ禍にあって思い通りの活動ができなかったのが悔やまれる。

2. ルーブリック及び「協創ルーブリック」・「教科ルーブリック」とは

ルーブリックとは、実技などのパフォーマンス課題における学習の到達度を評価する際に使用する評価指標のこと。つまり、既存の評価方法は、認知能力を測るペーパーテストが一般的だったが、その方法だけでは学習者の非認知能

力（関心、意欲など）を測れず、評価できる範囲も狭いことからルーブリック評価を用いることになった。評価の仕方は、ルーブリックの基準に従って生徒が自己評価をすることになるが、教師も同様の基準に基づいて生徒の作業を評価することになる。

本校では、「4つの力」（課題解決する力・協創する力・社会参画する力・自己実現する力）をパフォーマンス課題として、これらがどのように身についたかどうかを測定（可視化）する「協創ルーブリック」を設定した。

また、「教科ルーブリック」は、各教科の学習目標に基づいて、パフォーマンス課題における学習到達度を評価するために設定した。生徒の教科における非認知能力を可視化しようとするものである。

3. 「社会参画する力」の育成に向けて

前述した通り、教育目標を達成するために生徒に身につけて欲しい「4つの力」の一つである「社会参画する力」については、ようやく具体的な展開に向かえそうである。

先日4月4日、井口地区社会福祉協議会と地域連携協定を結んだ。本校とは以前から井口町民体育祭や敬老会などにおいて連携を図っていたが、コロナ禍の中、連携が途絶えていた。この度の連携を機に、防災関係のこと、地域ボランティアのことなど、連携を深めていくことで生徒の「社会参画する力」を育成していきたいと願っている。

4. 今後に向けて

本校は生徒の自主性を育み、生徒がやがて「自走」して欲しいと願っている。そうした中において、生徒自治会の存在は大きい。また、生徒自治会とは別にインターアクトクラブが軸となり、生徒の「社会参画する力」の育成の一端を担ってもらえることを期待している。

次週の会報にて各グループのまとめを掲載させていただきます。

● 卓話予告

日時	テーマ
5/30(木)	「ボーイスカウトと奉仕活動」 日本ボーイスカウト広島県連盟 県コミッショナー 森本 正彦氏



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 諏訪 昭浩
幹事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

